

# CD138慢性子宮内膜炎＋腔炎検査 説明と同意書

## 再検査：CD138慢性子宮内膜炎＋腔炎検査 同意書

### ■CD138内膜炎検査とは

慢性子宮内膜炎の有無を調べる検査です。タイミング・人工授精・体外受精のすべてにおいて反復不成功にある方の約30%に慢性子宮内膜炎を認めると言われています。原因は細菌感染等で、炎症が子宮内膜の奥まで侵潤しているため月経ではリセットされず、内膜の慢性的な炎症が続きます。慢性子宮内膜炎は着床を阻害します。

### ■腔炎検査とは

腔内の炎症の有無を調べる検査です。慢性子宮内膜炎の原因となる細菌感染経路で多いのが腔からの感染のため腔内炎症も合わせて検査します。原因菌としては腸球菌、大腸菌、連鎖球菌、マイコプラズマ、ウレアプラズマ等があります。

### ■詳細

裏面をご参照ください。

チェック欄に☑をいれ、①～⑤の質問にお答えください。ご記入ご署名いただきましたら検査当日に受付へ提出してください。

私は上記及び裏面を読み理解し納得しました。 不明点や不安な点は質問し解決しています。副作用についても理解し納得しました。

CD138 慢性子宮内膜炎＋腔炎検査を希望します。

★次周期に胚移植、人工授精、タイミングを予定している方は必ず裏面をお読みください。

① 今周期は避妊しています。( はい / いいえ )

② 今周期は\_\_\_\_月\_\_\_\_日に月経がはじまり、出血は\_\_\_\_日間続きました。

③ 本検査は初回ですか、それとも再検査ですか。(初回 / 再検査)

④ 薬のアレルギーは、( ない / ある ) ⇒ある場合 (内容 )

⑤ 本日は同時に超音波検査も希望しますか？

希望しない

希望する

(1) CD138+ 腔炎検査の担当医

(2) 院長希望のため、別途予約済み

検査結果は診察時にお渡しいたします。検査から14日(祝除)以降に【診察】をご予約ください。

陽性の場合は、抗菌薬を14日間服用します。その後再検査をして陰性が確認された後、その次周期から不妊治療を再開するのが適切です。場合によってはこの治療に2-3周期かかる可能性があります。

(再検査又は抗生剤を処方され内服終了した方のみ☑をしてください。)裏面にある再検査の実施可能時期で予約しています。

日付： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

氏名： \_\_\_\_\_ (診察券番号 \_\_\_\_\_)

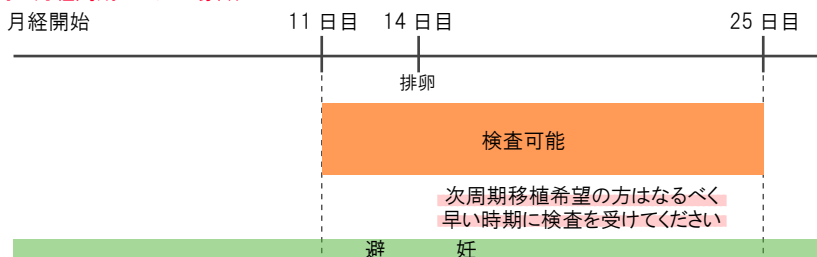
業務部 確認者	確認日	看護部 確認者	確認日	控え
	/		/	<input type="checkbox"/> 患者 <input type="checkbox"/> 当院 <input type="checkbox"/> 郵送

■詳細

検査方法	慢性子宮内膜炎検査は子宮内膜の細胞をピペットにて一部採取します。腔炎は腔の分泌物を一部採取します。多少の痛みを伴います。
所要時間	5分程度
適用	タイミング・人工授精・体外受精で反復不成功例のある方、ご希望の方
治療方法	結果により1～3種類の抗菌薬を14日間服用。 薬剤費用は自費で2,100円～3,780円(税別)
検査時期	子宮内膜を採取するため、内膜が形成された時期である【排卵の3日前から黄体期(次の月経まで)】の間に検査します。  ■次周期胚移植予定の方は注意 検査結果が陰性の場合、次周期に胚移植をされる方は、胚移植周期3日目までに検査結果がでている必要があります。検査結果まで13日間(祝除)かかりますので、検査は排卵3日前から早い段階でお受けください。
検査条件	本検査実施までは避妊が必要。検査後は1週間避妊が必要。
副作用	<b>子宮穿孔</b> ピペットの挿入により起こる場合があります。 <b>出血</b> ピペット挿入時に出血し、2～3日続く場合があります。 <b>その他</b> 感染や癒着、その他予期せぬ副作用が起きる場合があります。
注意点	慢性子宮内膜炎か腔炎のどちらか一方だけが陽性の場合でも、感染が広がっているリスクがあるため、再検査は子宮と腔の両方行う。
費用	21,000円(税別)
申込方法	診療予約システムよりご予約ください。予約項目は【CD138慢性子宮内膜炎+腔炎検査】です。
変更・キャンセル	前日までの変更キャンセルは診療予約システムより行ってください。当日についてはお電話にてご連絡ください。当日キャンセルでも費用はかかりません。
ALICEとの違い	本検査は子宮内膜炎の有無の検査ですが、ALICE検査はそれに加えて原因菌の特定まで可能。

検査可能時期

(例：月経周期 28 日の場合)



再検査の場合

- ・ 抗生剤内服終了後、1週間あけて上記の検査可能時期に再検査を実施してください。
- ・ 抗生剤内服後、ラクトフローラを18日間使用後、上記の検査可能時期に再検査を実施してください。
- ・ ラクトフローラを18日間使用後、上記の検査可能時期に再検査を実施してください。

\* 次周期に胚移植・人工授精・タイミングが可能なのは検査結果が陰性の場合に限ります。陽性の場合原則14日間抗菌薬を服用後再検査をします。もし、治療をお急ぎの場合で抗菌薬服用後の再検査をする前に不妊治療を行いたい場合は医師にご相談ください。